

## 果樹類で問題となるアザミウマ2種 被害の違い

種類	被害
チャノキイロアザミウマ	果樹類全般に被害が多い。 なし: 葉の黒褐色化と湾曲、ぶどう: 果実のコルク化、 かんきつ類: 果実のケロイド状被害、果梗部のリング状被害
ミカンキイロアザミウマ	ぶどう: 果実の白ぶくれ症状、もも: 果実の白化、 かんきつ類: 果実のリング状や円状の白変

### なしにおける チャノキイロアザミウマとニセナシサビダニの被害の見分け方



ニセナシサビダニによる被害  
(葉裏側に葉が巻く)



チャノキイロアザミウマによる被害  
(葉表側に葉が巻く)

2種とも葉裏に発生し、かすり状の症状がよく似ている。寄生する虫で見分ける必要があるが、被害の様子からも推測することができる。

#### ◎ニセナシサビダニ

- ・激しい症状の場合、被害葉が葉裏側に巻く(左写真)。

#### ◎チャノキイロアザミウマ

- ・被害葉が葉表側に湾曲する(右写真)。